



大阪・関西万博のポルトガルパビリオン前に展示されたフェルナン・メンデス・ピントの銅像。同じ仕様の像を日出町に贈る(日出町提供)



ポルトガルのガル市 ザビエル縁、日出町と 姉妹都市、銅像も

【日出】戦国時代の宣教師フランシスコ・ザビエルが縁で、日出町はポルトガルのモンテモール・オ・ベリーリョ市と姉妹都市交流を始めることになった。友好の証として今月中旬、同市は地元出身の冒険家フェ

ルナン・メンデス・ピントの銅像を同町に贈る。同町などによると、ポルトガル出身のザビエルは1551年に大友宗麟の招きで府内(現大分市)に向かう際、杵築市山香町から日出町豊岡に至る西鹿鳴越道

を歩き、青柳港(現日出港付近)から船に乗ったとされる。ピントも同行。アジアやアフリカを旅して「遍歴記」を残した。

同市はポルトガル中部の高地に位置し、人口が約2万6千人。大阪・関西万博のポルトガル館にピントの像が飾られ、エミリオ・トラオン市長が来日した際、日本の自治体との交流を模索したという。在ポルトガル大使館から県に依頼があり、ザビエルとゆかりがある同町を紹介した。

銅像は高さ約1・4メートル、重さ80キロで、万博会場と同じ仕様。同国で制作する。同町が台座を用意し、城下公園に設置する。トラオン市長を招いた除幕式や姉妹都市の調印式を予定している。

(藤内賢治)



〔問①〕 戦国時代の宣教師フランシスコ・ザビエルが縁で日出町と姉妹都市交流を始めること
になったポルトガルの都市は？

モンテモール・オ・ベリーヨ市

〔問②〕 フランシスコ・ザビエルを府内（現在の^{ひじ}大分市）に招いたのは誰ですか？

大友宗麟

〔問③〕 大阪・関西万博のポルトガル館に飾られているポルトガル出身の冒険家フェルナン・
メンデス・ピントの銅像の大きさが分かる記述を記事から抜き出しましょう。

高さ 約 1.4 ｍ 重さ 80 ㎏

〔問④〕 宣教師の来日は当時の日本に大きな影響を与えました。宣教師が伝えたものの中で、
当時の人々の暮らしや文化に特に変化をもたらしたと思うものを挙げ、その理由を
書きましょう。

自由解答